

学習達成度確認表「マルチメディアコンピューティング」(担当: 広川)

学習内容	評価の割合	[情報リテラシー力(基礎知識)] [自ら考える力]	[情報リテラシー力(基本操作)]	[情報発信するための 創造力・表現力]
ペイント系ソフト	10%	ビットマップ画像の成り立ち(画像の濃淡、色の表現、解像度)などについて基礎知識がある。	画像の濃淡やコントラストなどを補正できる。画像のレタッチや解像度の変更などができる。画像の切り抜きや合成ができる。	グラフィックデザインの表現に合わせて、適切にビットマップ画像の加工ができる。
ドロー系ソフト	10%	ベクトル画像の成り立ち(線や図形など)および基本的な文字入力やフォントについて基礎知識がある。	文字入力・編集ができる。直線・曲線や幾何学図形を描画・編集できる。写真などのビットマップ画像を配置できる。	グラフィックデザインの表現に合わせて、適切に線や図形を描画・編集できる。
グラフィックデザイン	35%	自らテーマを設定し、内容をスケッチで表現し、画像を用意し、制作手順を考えられる。印刷の基本的知識がある。	ペイント系、ドロー系ソフトを使って、印刷物のデザイン、ファイルの保存、印刷、印刷会社とのやりとりなどができる。	グラフィックデザインのコンセプトを自ら策定し、適切な技術の使用と完成度の高い表現力がある。
DTP系ソフト	10%	文字、イラスト、写真などを使った小冊子の印刷や電子書籍について基礎知識がある。	DTP系ソフトを使って、文字入力や画像の配置、ページ編集の基本操作ができる。	編集の目的に合わせて適切に写真・図形・文字をレイアウトできる。
小冊子や電子書籍の編集デザイン	35%	自らテーマを設定し、内容を絵コンテで表現し、素材を用意し、制作手順を考えられる。	ペイント系、ドロー系、DTP系ソフトを使って、小冊子の編集や印刷および電子書籍の出力ができる。	編集デザインのコンセプトを自ら策定し、適切な技術の使用と完成度の高い表現力がある。